

第1章 英文の骨格を形成する品詞

1. 名詞

名詞 18

名詞における日本語と英語の違い 18

日本語にない英語の可算名詞と不可算名詞 19

可算名詞と不可算名詞の使い方 20

複数形の作り方 21

数えられる名詞に付ける **a** と **an** 23

可算名詞と不可算名詞の二つの意味を持つ名詞 24

会話では不可算名詞が可算名詞に 26

不可算名詞の数え方 27

二つの意味を持つ **chicken** と **lemon** 27

不定冠詞と定冠詞の違いと **one** と **it** の違い 28

a cat は元々 **an cat** だった 29

指すイメージの **that** と前出の名詞を受ける **it** 31

人称代名詞の **it** は普通は日本語に訳されない 32

「それ」と訳すことができない状況の **it** 32

初めて知った情報は **that**、既知の情報は **it** で 34

具体的なことは **that**、一般的なことは **it** で 35

四種類の人称代名詞 35

「友達の友達」は **my friend's friend** 36

the table's legs と **the legs of the table** のどちらが正しいか? 37

複数形の名詞の所有格 38

人称代名詞の基本を身につけよう 38

一般的な人々を表す人称代名詞 39

共通認識の **the** 40

that にもある共通認識 42

2. 動詞

他動詞と自動詞の違い 43

目的語を必要とする他動詞と目的語を必要としない自動詞 43

他動詞と自動詞の二つの用法がある動詞 44

三単現（三人称・単数・現在）の **s** 45

動詞の過去形 47

三通りの発音がある過去形の **ed** 47

be 動詞 48

主語が単数の時と複数の時 49

be 動詞の過去形は二つだけ 50

be 動詞の疑問文と否定文 50

疑問文はなぜ、主語と動詞の位置を入れ替えるのか? 52

一般動詞の疑問文と否定文 52

三単現の動詞の疑問文と否定文 53

過去形の疑問文と否定文 54

普通の疑問文と疑問詞で始まる疑問文の違い 54

疑問詞を含む疑問文 56

3. 形容詞

永続的な状態を表す形容詞と一時的な状態を表す形容詞 60

4. 副詞

場所や日時を移動させる副詞 62

「午前中に」は **in the morning** と言うのに、「今朝は」は **this morning** 64

頻度を表す副詞は否定語 **not** と同じ位置に 65

頻度を表す副詞 66

確率の可能性 69

部分否定 70

5. 名詞と冠詞を深く知る For Further Study

物質名詞は不可算名詞 71

可算名詞と不可算名詞の二種類を持つ名詞 71

抽象名詞でも数えることができるもの 72

注意すべき不可算名詞 (1) 73

総称名詞を作る接尾辞 (**ery**) 75

注意すべき不可算名詞 (2) 75
基本的に複数形だが単数で使うこともできる
名詞 76
常に複数形で表す名詞 77
不可算名詞にもなる可算名詞 78
houseと**home**の違い 79
目的語を総称する時の名詞の使い方 80
主語を総称する時の名詞の使い方 80
定冠詞**the**のつく固有名詞 81
Yankeesと**the Yankees**の違い 84
一つしかない公共の建築物には**the**を 86

timeと**the time**の違い 86
他の物との対比の意味を持つ「**the** + 単数形
の名詞」 87
in summerと**in the summer**の違い 87
漠然とした時間や空間の範囲を示す表現 89
楽器名に**the**がつく理由 89
固有名詞につく不定冠詞の**a**と**an** 91
果物は不可算名詞で野菜が可算名詞
なのはなぜ 91
【練習問題】 94

第2章 五文型

第一文型 「主語+(自)動詞」=「誰が(S)・ どうした(V)」

最もシンプルな文型 116
自動詞→場所→時間 117
日本語と英語の違い・省略 120

第二文型 「主語(S)=補語(C)」

左右の語をイコールの関係で結びつける
be動詞 121
be動詞と似たような働きをする動詞 121
外見・五感を表す動詞 123

第三文型 「誰が(S)・どうした(V)・ 何を(O)」

最も多く使われる文型 125
動詞の使い方は例文で覚える 126
自動詞と他動詞で意味が同じ動詞 126
自動詞と他動詞で意味が異なる動詞 127
自動詞と他動詞で形の異なる動詞 128
自動詞に間違えやすい他動詞 129
英語の語順で大切なこと 130

第四文型 「誰が(S)・どうした(V)・誰に (O)・何を(O)」

目的語が二つある文型 132

文末に重要な情報を 132
giveと**buy**の違い 134
前置詞**to**と**for**の両方を取る動詞 135
特殊な前置詞を取る**ask**と**play** 136

第五文型 「誰が(S)・どうした(V)・何を (O)・どんなふうに(C)」

最も複雑な文型 137
SVOと**SVOC**の違い 138
SVOOと**SVOC**の違い 139
五文型に属さない特殊な**there**構文 141
相手の注意を引きつけるための**there** 142
thereの後には新情報が続く 142
存在の**there** 143
hereと**there**の違い 143
感覚を重視する英語の語順 144
相手の注意を引く**here**の慣用表現 145

接続詞

等位接続詞 147
二者択一の**or** 147
相関接続詞 148
従属接続詞 149
等位接続詞から従属接続詞への書き換え 150
副詞節中の「主語(代名詞)+**be**動詞」の
省略 151

たくさんの意味を持つ接続詞 **as** 152
名詞節 153

間接疑問 154
【練習問題】 156

第3章 形容詞と(不定)代名詞

[形容詞と(不定)代名詞]

不定代名詞 168
存在することを前提とする形容詞と代名詞の **some** 169
疑問文に使う **some** 170
some と **other(s)** 170
one と **the other** と **another** 171
one と **another** を使った成句 172
先行する名詞を受ける指示代名詞の **that** と不定代名詞の **one** の違い 173
形容詞と代名詞の **any** 175
if 節の中で使う **any** 175
some と **any** の違い 176
something の使い方 177
something と **anything** の違い 178

無冠詞の不可算名詞と **some** + 不可算名詞 179
every と **all** の違い 180
部分否定の **every** / **all** と全部否定の **none** 180
every と **each** の違い 181
either / **neither** / **both** の用法 182
否定文で使う **either** と **both** 183
可算名詞と不可算名詞に付く **many** と **much** 184
many と **much** は否定文と疑問文で 184
肯定文に使われる **many** 185
肯定文に使われる **much** 186
可算名詞と不可算名詞に付く **a few** と **a little** 186
【練習問題】 188

第4章 助動詞

[助動詞]

助動詞とは 194
助動詞の主な特徴 194
can 使い方 196
can のコアイメージ 197
「実現の可能性」**can** 198
can の過去形の **could** 198
may 199
推量を表す **may** 200
must 201
have to 202
確信を表す **must** と **have to** 203
丁寧な気持ちを表す **must** 203
must と **have to** の否定文 204
意思未来の **will** 205
相手の予定を尋ねる **Will you~?** と、お願いする **Will you ~?** 206

有無を言わせない命令 207
無生物も主語になる **will** 207
固執、習性、習慣の **will** 208
will と **be going to** の違い 208
単純未来 209
推量の **will** と **be going to** の違い 210
shall の使い方 211
格式ばった **Shall I~?** と **Shall we~?** 213
should & ought to 213
助動詞の過去形が丁寧な表現に 214
過去の習慣を表す表現 215
形が似ているものに要注意 216
better と **rather** を使った助動詞 216
【練習問題】 218

第5章 時制

[時制]

現在の事実、過去、未来を示唆する現在時制 226

状態動詞と動作動詞の違い 227

習慣的な行為や繰り返される動作 227

目の前で起こっていることを表す現在形 228

確定的な未来を表す現在形 228

未来の時や条件を表す現在形 229

現在完了形に似た意味を表す現在形 230

過去時制 231

時制の一致を受ける場合と受けない場合 232

時制の一致を受けない方が自然な表現 232

進行形 233

進行形の疑問文と否定文 234

限定的な現在進行形 234

瞬間的に終わる動詞の進行形 235

目の前で起こっていないことも現在進行形で 236

基本的に進行形にしない動詞 237

進行形になる状態動詞 238

現在形と進行形で意味が異なる状態動詞 238

近い未来を表す現在形と現在進行形の違い 239

近い未来を表す現在進行形 240

英語には未来形は存在しない 241

未来進行形の三つの意味 241

未来進行形の疑問文 242

現在完了形 243

過去形と現在完了形の違い 244

完了形の否定文と疑問文 245

経験を表す完了形 246

継続を表す完了形 247

三つの意味を持つ **have / has been** 247

go / come / finish などの自動詞の完了 248

助動詞+完了形 249

過去完了形 250

過去完了形の継続と経験の用法 251

過去の出来事より以前の過去を表す
過去完了形 251

過去完了形にならないもの 252

実現しなかったことを述べる過去完了形 252

未来完了形 253

現在完了進行形 254

現在完了形の継続用法と現在完了進行形の
違い (1) 255

現在完了形の継続用法と現在完了進行形の
違い (2) 255

現在完了進行形になりやすい動詞 256

過去完了進行形と未来完了進行形 257

【練習問題】 258

第6章 to 不定詞、動名詞、分詞

[to 不定詞]

名詞的用法 266

to 不定詞と相性の良い動詞 267

to 不定詞が主語 267

主語は短くスマートに、動詞以降は長めに重く 268

目的語を短くして文のバランスを取る 269

to 不定詞の意味上の主語が「of + 人」に 270

to 不定詞が補語 272

to 不定詞が意味上の主語 (1) 273

to 不定詞が意味上の主語 (2) 274

副詞的用法の **to** 不定詞 275

結果を表す **to** 不定詞 276

形容詞や文を修飾する副詞的用法 277

不定詞の独立用法 278

その他の副詞的用法 279

難易度や可能性を表す形容詞 280

too... to do と **...enough to do** の構文 281

too... to do や **...enough to do** を用いた
慣用的な表現 282

to 不定詞の形容詞的用法 282

同格の **to** 不定詞 283

have the + 抽象名詞 + **to do** ~ 284

その他の **to** 不定詞

「～するようになる」という意味の様々な表現
285

思考の流れを変える **to** 不定詞 286

「一度きり」のイメージを持つ **to** 不定詞 287

疑問詞 + **to do** 287

否定の **to** 不定詞は **not to** ~ 288

to 不定詞の完了形 289

[動名詞]

主語、補語、目的語になる動名詞 290

前置詞の目的語になる動名詞 292

動名詞の意味上の主語 293

目的語に動名詞を取る動詞 (1) 293

目的語に動名詞を取る動詞 (2) 294

慣用的に使われる「形容詞 + 前置詞 +
~ ing」 295

to 不定詞と動名詞の端的な違い 296

目的語に **to** 不定詞と動名詞を取る動詞で意味
が異なるもの 297

過去の出来事とつながる動詞 298

動名詞を使った構文 298

目的語が **to** 不定詞と動名詞で動詞の意味が
変化する **want** 300

to 不定詞と動名詞の違い 302

start や **begin** と相性の良い動詞 303

動名詞の完了形 304

[分詞]

動詞と形容詞の性質を併せ持つ分詞 305

分詞が単独で名詞を修飾する 305

他動詞の過去分詞 306

過去分詞の **ed** が落ちた和製英語 307

他動詞の現在分詞と過去分詞 307

現在分詞と動名詞の違い 308

名詞の前に置く形容詞と後ろに置く
形容詞の違い 309

不定代名詞に付く形容詞は常に後ろに 310

分詞の形容詞的用法 311

分詞構文 313

分詞構文が伝える様々な意味 314

過去分詞を用いた分詞構文 315

分詞構文の意味上の主語 316

意味上の主語が異なっても分詞の
主語は表さない 317

同時性を表す分詞構文 317

分詞構文の否定形と完了形 318

知覚動詞と **SVOC** の文型 319

使役動詞の **have** 320

【練習問題】 322

第7章 受動態

[受動態]

能動態と受動態 332

動作を表す受動態と状態を表す受動態 333

疑問詞を含む疑問文の受動態 334

動作と状態を強調する受動態 335

受動態にできる文とできない文 336

受動態の基本形 337

行為者を表さない受動態 339

SVOC の受動態 340

知覚動詞と使役動詞の受動態 341

by 以外の前置詞が使われる受動態 342

受動態にできる **arrive at** とできない **arrive at**
343

句動詞の受動態 344

【練習問題】 346

第8章 仮定法

[仮定法]

三種類の法 352

命令文 353

否定の命令文と強調形 353

命令文の主語 354

失礼な命令文 355

命令の意味ではない命令文 355

標準化された命令文 356

Let's go. と **Let us go.** の違い 357

過去形を持つ「距離感」＝「遠さ」 357

一般動詞や **be** 動詞の過去形も丁寧さを伝える
358

徐々に丁寧さが増す表現 359

動詞 **wonder** を使った会話で頻出する表現
359

過去形で丁寧な気持ちを伝える日本語 360

過去形の助動詞で控えめな表現に 360

実現の可能性が変わる **may** と **might** 361

仮定法とは 362

誘いに対する丁寧な断り方 363

仮定法の作り方 364

仮定法の慣用表現 365

仮定法過去完了 366

まるで～のように 367

as if 節の中では直説法も続く 368

定型語句または **if** を使わない仮定法 369

If を使わない仮定法の表現例 370

仮定法現在 371

米語に残った仮定法現在 372

米語では形容詞に続く **that** 節にも
仮定法現在を使う 373

仮定法現在に使うことができない形容詞 374

仮定法倒置のわけ 374

成句の中に見られる仮定法倒置の名残 375

If it were not for ～ の倒置形 376

if S should ... 377

if S were to ... 378

【練習問題】 380

第9章 関係詞

[関係詞]

指示代名詞の **that** から生まれた関係代名詞
386

疑問詞から生まれた関係代名詞の **which** と
who 387

目的格の関係代名詞 **which** と **who** 388

関係代名詞と接触節 389

先行詞に限定的な意味の形容詞が付く時の関
係代名詞 **that** 389

who と **that**、**which** と **that** の使用頻度 390

who の所有格の関係代名詞 **whose** 391

制限用法と非制限用法 391

制限用法にはならない例 392

補語を先行詞に取る関係代名詞 393

前置詞+関係代名詞の **which** 393

前置詞+関係代名詞 **whom** と **which** 394

関係代名詞の **what** (1) 395

関係代名詞の **what** (2) 396

関係代名詞のまとめ 397

[関係副詞]

時を表す関係副詞 **when** 398

場所を表す関係副詞 **where** 399

関係副詞の **why** と **how** 400

関係副詞の **that** 401

関係副詞の非制限用法 401

【練習問題】 404

第10章 比較

[比較]

比較表現の基本形 (1) 412
比較表現の基本形 (2) 412
副詞の比較表現 413
比較級と最上級の作り方 413
原級比較 (1) 415
原級比較 (2) 416
as ... (副詞) as ~ 416
as good as ~ 417
as well as ... の持つ二つの意味 418
as soon as you can と as soon as possible の違い 419
as ... as の深い意味 419
倍数表現 421
感情が込められる as ... as の表現 421
as ... as 構文を使った接続詞 422
比較表現 423
better than か more than か 424
比較するモノは文法的に同じモノに 425
否定の比較級 426
no longer と not ~ any longer 427
劣勢比較 428
比較級の否定文 429

クジラの公式 430
紛らわしい熟語を簡単に 431
形容詞の no と副詞の no 431
比較級に付く the 432
the + 比較級, the + 比較級 433
二つの異なる性質を比べる比較級 434
比較の強調 434
同じ比較級を and でつなげて強調に 435
ラテン語由来の形容詞の比較級 435
接続詞 than の後に続くもの 436
as soon as SV~ と no sooner ... than SV~ 437
比較級を使った慣用句 437
最上級の表現 438
二番目でも最上級で 439
最上級に the を付けない例 439
最上級の last と next 440
原級、比較級、最上級への書き換え 441
最上級の強調形 441
否定の意味を表す the last 442
最上級を使った慣用表現 442
at (the) + 最上級 443
【練習問題】 444

第11章 倒置と強調

[倒置と強調]

倒置形とは 450
否定疑問文 450
付加疑問文 451
感嘆文 452
感嘆疑問文 453
否定形の感嘆疑問文 454
気持ちを含めて相手の発話に同意する表現 455
句動詞の目的語の位置 456
目的語と補語の倒置形 456
OVS の倒置形 458

分詞の倒置形 458
場所を表す副詞による倒置形 459
文末で強調される語は新情報のみ 459
否定を表す副詞による倒置形 460
仮主語の it 461
it is ... that の構文 462
It is ... that SV~ へのみ使われる形容詞 462
easy や difficult はなぜ it is ... that SV の構文にできないか 463
It is ... that~ の強調構文 464
強調の対象になるもの 465
疑問詞の強調 466

再帰代名詞 467

動詞の強調形 468

【練習問題】 470

第12章 基本動詞、前置詞、副詞

【基本動詞】

基本動詞&似ている動詞の使い分け 478

have / keep / hold / make / let / say / tell / talk / speak / look / see / watch / meet / come / go / bring / take / give / fall / drop / leave / turn / break / cut / get / put / set / start / begin

【前置詞(副詞)】

501

above / about / across / after / against / along / among / around / at / before / behind / below / between / beyond / by / down / during / for / from / in / into / of / off / on / out / out of / over / through / to / until/till / up / with

【副詞】

561

so / also / too / rather / only / now / then / ago / already / still / yet / even / ever / nearly & almost

【練習問題】 580



break

南米由来の **tomato** と **potato** の語源 25

article (冠詞) の語源 30

one から生まれた英単語たち 30

noun (名詞) と **name** (名前) は
同じ語源 38

he と **it** は同じ語源 39

他動詞の **transitive verb** と自動詞
の **intransitive verb** 45

verb (動詞) の語源 50

sneakers の語源 77

ocean / river / mountain / strait / canal / peninsula の語源 83

Yankee の語源 85

become の語源 123

ゴミの **litter** とビール of **lager** (ラガー) は
同じ語源 128

leave (去る) と **live** (住む、生きる) は
同じ語源 140

other / alibi / alien は同じ語源 173

some の語源 174

any の語源 176

few の語源 187

can の語源 199

may の語源 201

will の語源 211

時制 (**tense**) の語源 226

過去 (**past**) の語源 233

progressive の語源 240

glad の語源 278

ready の語源 280

fortune の語源 285

want の語源 301

subjunctive の語源 365

sorry の語源 370

as と **so** の語源 422

than と **then** の語源 425

superior の語源 436

weekend の語源 440

exclamation の語源 454

during の語源 516

still の語源 570

深掘り解説

- ① 冠詞 **an** から **a** への変化 594
- ② 古英語の名詞には現代英語の代名詞と同じような格変化があった 594
- ③ 複数語尾の **s** はどこから来たか? 595
- ④ **-as** 以外にも複数を表す接尾辞はたくさんあった 596
- ⑤ 二重の複数語尾からなる名詞 **children** 596
- ⑥ **man** の複数形がなぜ **men** に? 597
- ⑦ 単復同形の **sheep** (羊) と **deer** (鹿) 599
- ⑧ 所有格の **'s** はどこから来たか? 600
- ⑨ 店名にアポストロフィエスがあるものとなしいもの 601
- ⑩ **Macy's** が **Macy** とならない理由 601
- ⑪ 所有格が副詞に?! 602
- ⑫ 対格 (目的格)、つまり名詞が副詞に?! 602
- ⑬ ヴァイキングの言語である古ノルド語が英語に与えた影響 603
- ⑭ 古英語の不定詞 (=原形) **singan** (歌う) の屈折 (活用) 表 604
- ⑮ 生きた化石と呼ばれる三単現の **-s** 605
- ⑯ 古英語の形をほぼそのまま残した **be** 動詞の屈折 (活用) 表 606
- ⑰ **5W1H** の由来について 607
- ⑱ なぜ、規則変化の動詞に **ed** を付けるのか? 608
- ⑲ 過去の接尾辞の **ed** はどこから来たか? 609
- ⑳ 規則動詞と不規則動詞の歴史 610
- ㉑ かつては簡単だった疑問文と否定文 610
- ㉒ 本当は動詞だった助動詞の **do** 611
- ㉓ シェイクスピアの時代は、疑問文と否定文には二種類あった 612
- ㉔ 半世紀前にはまだ存在していた **Have you a pen?** の疑問文 612
- ㉕ 助動詞の後の動詞が原形になる理由と、助動詞自体も三単現の **s** が付かない理由 613
- ㉖ **can** の過去形がなぜ **could** なのか? 614
- ㉗ 接続法過去から生まれた **must** 614
- ㉘ 原形不定詞の起源 615
- ㉙ **to** 不定詞の起源 617
- ㉚ かつては **to** 不定詞よりも圧倒的に多かった原形不定詞 617
- ㉛ 使役動詞にも浸食していた **to** 不定詞 618
- ㉜ 動詞を作る接尾辞の **en** 618
- ㉝ 動詞を作る接頭辞の **en** 619
- ㉞ 不定詞 = **infinitive** の語源 619
- ㉟ 分詞 = **participle** の語源 620
- ㊱ 動名詞 = **gerund** の起源と語源 620
- ㊲ 進行形の起源について 621
- ㊳ 完了形のカラクリと **have to** の起源 623